議決された主な議案等

※下記以外の議案等の賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成　－：反対　退：退席

会派名		※会派は、政策を中心とした同一の理念を共有する２人以上の議員で構成されます。本市議会では、会派に属する議員は代表質問を行ったり、議会運営委員会の委員となり、議会運営に関する協議を行うことができます。		鎌倉プロジェクトの夢				みんなの鎌倉				鎌倉市議会議員団 公明党			鎌倉みらい			日本共産党鎌倉市議会議員団		神奈川ネットワーク運動・鎌倉		公正、公平、透明な政治を実現する鎌倉		自由民主党鎌倉		無所属			
議員名		※◎は会派の代表者 ※中村聡一郎議員は議長のため、採決には参加していません。		◎髙橋浩司	日向慎吾	永田磨梨奈	小野田康成	◎久坂くにえ	河村琢磨	中村聡一郎	渡辺隆	◎納所輝次	西岡幸子	大石和久	◎前川綾子	池田実	山田直人	◎吉岡和江	赤松正博	◎三宅真里	保坂令子	◎岡田和則	長嶋竜弘	◎中澤克之	上畠寛弘	千一	竹田ゆかり	渡邊昌一郎	松中健治
主な議案等			議決結果																										
補正予算	第64号	平成25年度鎌倉市一般会計補正予算（第６号）（名越クリーンセンター基幹的設備改良事業に係る継続費の変更等）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新年度予算	第70号	平成26年度鎌倉市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
人事	第89号	鎌倉市副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	－	○	－	－	○	－	－	－
その他	第49号	鎌倉市常勤特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について（上／修正案　下／修正部分を除く原案）	可決	－	－	－	－	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案	第13号	鎌倉市由比ガ浜４丁目大型商業施設計画に関する決議について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14号	事務処理の適正な執行を求める決議について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	－
	第15号	鎌倉市職員給与の削減を求める決議について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
陳情	第134号	トレイルラン規制の条例化についての陳情	採択	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	－	－	－	－	－	○	○	○	○	退	○	－	－	○	－
	第135号	実施機関に行政文書作成の徹底を求める陳情	採択	－	－	退	－	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第136号	鎌倉市立小中学校普通教室への空調設備設置についての陳情	採択	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【会派名の変更】平成26年4月17日付で、「自由民主党鎌倉市議会議員団」は「自由民主党鎌倉」に名称変更しました。

今定例会では、議会から３件の議案が提出されました。また、市長から30件の議案が提出され、１件の議案が撤回されました。主な議案の内容は次のとおりです。

主な議会提出議案

◎鎌倉市由比ガ浜４丁目大型商業施設計画に関する決議について

鎌倉海浜公園北隣に位置する鎌倉シーサイドテニスクラブ跡地に計画している大型商業施設計画は、鎌倉市内の慢性的な交通渋滞に拍車がかかることや防災・救急面での悪影響が懸念されているため、計画については国、県及び県警など関係諸機関と十分協議の上、これら懸念が払拭されない限りは計画を認可しないよう求める内容の決議で、渡邊昌一郎議員、岡田和則議員、前川綾子議員、小野田康成議員、赤松正博議員、中澤克之議員、松中健治議員を提出者、千一議員、竹田ゆかり議員、三宅真里議員、納所輝次議員を賛成者として提出されました。

議会では、総員の賛成により原案を可決しました。

（全文は３面をご覧ください）

条例の一部改正

◎鎌倉市常勤特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

給料月額に関する特例として、市長及び副市長の給与の暫定的な削減措置として、平成25年11月１日に市長であった者の任期に係る在職期間の間、市長にあっては、給料月額及び地域手当の額から１００分の10を、副市長にあっては１００分の７を、それぞれ減額するほか、市長の任期に係る退職手当を支給しないことを改めて規定しようとするものです。本議案については、退職手当の規定は、改正しなくても現市長の任期に係る退職手当を支給しないものとすること等の理由により、総務常任委員会から原案に対する修正案が提出されました。

議会では、多数の賛成により修正案を可決し、総員の賛成により修正部分を除く原案を可決しました。

不動産の取得

◎不動産の取得について

鎌倉近郊緑地特別保全地区内の土地を取得しようとするもので、土地の所在は鎌倉市今泉一丁目42番、地目は山林、面積は５７８８・96㎡、取得価格は３２４１万８１７６円です。

議会では、多数の賛成により原案を可決しました。

補正予算

一般会計補正予算（第６号）、一般会計補正予算（第７号）及び５特別会計補正予算は、それぞれ総員の賛成で原案を可決しました。

一般会計補正予算（第６号）

障害者在宅福祉事業の扶助費等の追加、じん芥処理の経費及び深沢地域整備事業費の減額のほか、名越クリーンセンター基幹的設備改良事業に係る継続費の変更、腰越漁港改修整備事業に係る繰越明許費の追加などを行おうとするもので、歳入歳出ともに11億５３２０万円を減額し、補正後の総額は５７６億４４０万円となります。

一般会計補正予算（第７号）

降雪災害緊急支援事業に係る補助金の追加をしようとするもので、歳入歳出ともに３２３０万円を増額し、補正後の総額は５７６億３６７０万円となります。

下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに１億５２０万円を減額し、補正後の総額は68億３８７０万円となります。

大船駅東口市街地再開発事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに７３０万円を減額し、補正後の総額は１億30万円となります。

国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに３億３５０万円を増額し、補正後の総額は１８７億９０３０万円となります。

介護保険事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに２億１２４０万円を増額し、補正後の総額は１４１億８３９０万円となります。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算

歳入歳出ともに２億１８８０万円を増額し、補正後の総額は46億８２４０万円となります。

副市長の選任

次の方を鎌倉市副市長に選任することについて、多数の賛成により同意しました。

小林　昭氏（七里ガ浜東在住）

小林氏は、国土交通省都市・地域整備局公園緑地課長、独立行政法人都市再生機構審議役などを歴任しています。

任期は、平成26年４月２日から４年間です。

人権擁護委員

人権擁護委員の任期満了に伴う候補者として、次の方を推薦することについて、総員の賛成により同意しました。

渡邊　武二氏（常盤在住）
宇佐美邦夫氏（腰越在住）
東山　勉　氏（大町在住）
岡崎美奈子氏（手広在住）

全員協議会

「第３次鎌倉市総合計画第３期基本計画前期実施計画の策定について」

第３次鎌倉市総合計画基本構想及び第３期基本計画に基づく前期実施計画に関して、２月６日に議会全員協議会を開催し、市長から報告を受け、質疑を行いました。報告の概要は次のとおりです。

今回の前期実施計画は、先の平成25年12月定例会において議決された第３期基本計画に基づく最初の実施計画で、平成26年度から28年度までの３年間について策定するものである。基本計画で示した「目標とすべきまちの姿」や「主な取組み」を計画的・効果的に実施していくための具体的な事業概要を示す。

実施計画は「実施事業」と「重点事業」の２つで構成される。実施事業は基本計画を推進するための全ての事業で３３３事業、重点事業は実施事業のうち第３期基本計画期間内において優先的に取り組む「安全な生活の基盤づくり」につながる事業と各分野において重点を置いて着実に推進する52事業である。

この３年間の総事業費は、一般会計と特別会計を合わせて、約３２００億円（うち重点事業は約３１７億円）になると推計している。

重点事業については、計画期間の３年間において、事業行程が着実に推進されるよう進行管理をしていく。

今後の予定として、各重点事業に係る人員数と人件費について精査を行い、４月には計画書を配布する。

編集後記

昨年の４月の改選より、「議会の見える化」は広報から、という信念の下、議会だよりの編集を行ってきました。

昨年度より議決結果は会派名ではなく個々の賛否を掲載することになり、また今年は１面に掲載されている議会報告会が開催されるなど「見える化」に向けた取り組みが進んでいます。市民の皆様に「鎌倉市議会は分かりやすい！」と言っていただけるよう、一歩ずつ「見える化」に向けた道のりを歩んでまいりますが、その道のりはまだまだスタートしたばかり。

これからも忌憚なきご意見をお寄せいただけますよう宜しくお願い致します。

（永田磨梨奈）

議会広報委員会
委員長　長嶋　竜弘
副委員長　永田磨梨奈
委員　河村　琢磨
委員　保坂　令子
委員　西岡　幸子
委員　池田　実
委員　上畠　寛弘
委員　吉岡　和江